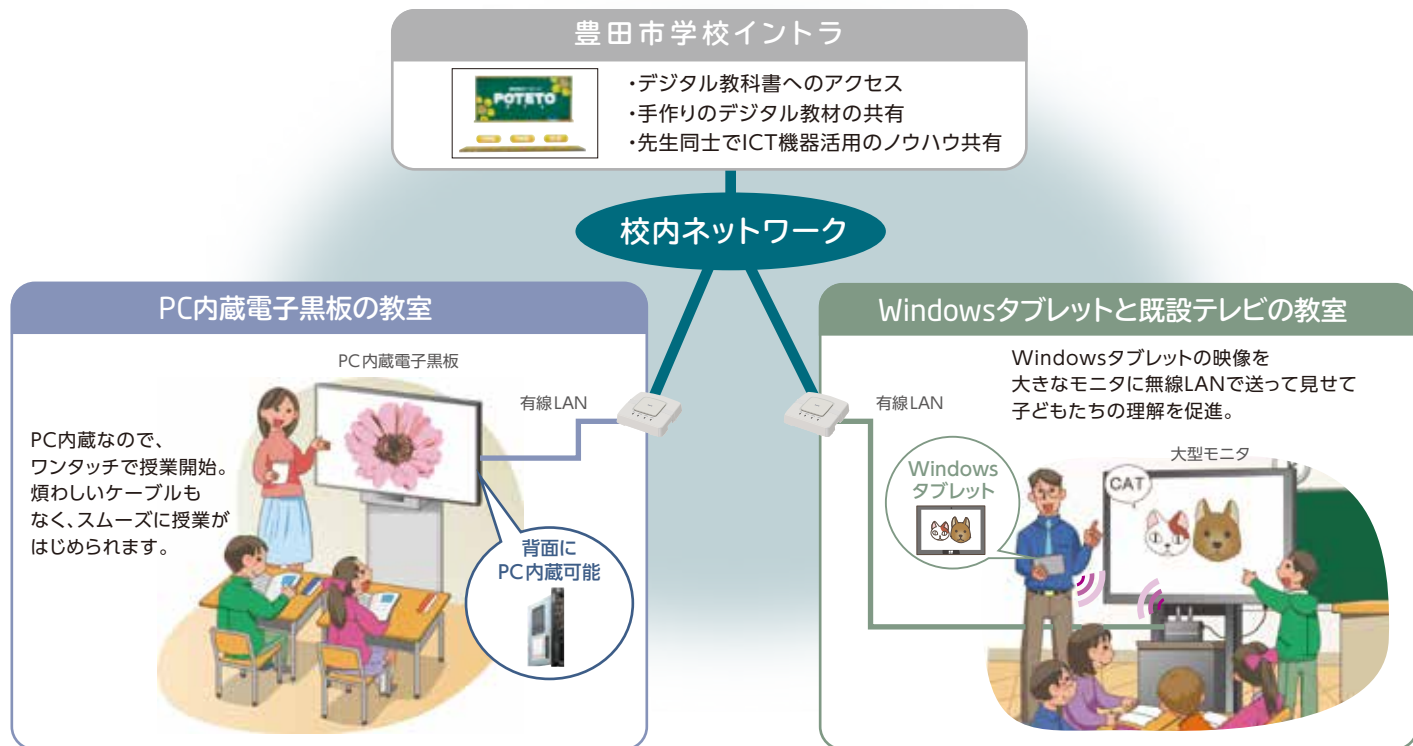


教材データベースにより、より快適なICT機器利用を実現

豊田市教材データベース「POTETO(ぽてと)」の利用でデジタル教科書や教材へのアクセスを一本化。
PC内蔵電子黒板やWindowsタブレットを校内ネットワークにつなぐだけで、簡単に教材を参照することができます。



用途に合わせて選べるNECのICT機器

Windows 10 搭載タブレット

ニーズに合わせたモデルを選択可能。
使いやすさを追求した Windows タブレット。

軽量薄型ボディ
VersaPro タイプVT

見やすい大画面
VersaPro タイプVS

Windows 10

電子黒板

画面のアプリやデバイスは国により異なります。

82型

65型
46型

※写真は65型です。

ボード型組込PC
Windows 8.1
プリインストールモデル

短い距離から
明るい大画面を
投影できる超短焦点
プロジェクター

スロットイン
タイプで、
ディスプレイに
内蔵できます

プロジェクター一体型タイプ
専用電子ペンで書き込む
82型大画面ボード

タッチパネル内蔵ディスプレイタイプ
Windowsタブレットの運用・操作性を
大画面で実現したPC内蔵電子黒板

安全に関するご注意

ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。
火災、故障、感電などの原因となることがあります。●BrainBoardは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。
●その他本カタログに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
●本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することや供給を停止することがありますのでご了承ください。●本カタログで使用されている商品は、本カタログおよび広告用に撮影したものです。そのため、実際の商品とはデザイン、外観などで多少異なることがあります。また、写真は印刷のため、商品の色と多少異なる場合があります。●画面はハメコミ合成です。●商品写真の大きさは同比率ではありません。

最新情報を下記で提供しています。

お問い合わせ、ご用命は下記の販売店へ

NEC ビジネスPC 情報発信サイト

<http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/>

●Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面を使用しています。●BrainBoardは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。
●その他本カタログに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
●本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することや供給を停止することがありますのでご了承ください。●本カタログで使用されている商品は、本カタログおよび広告用に撮影したものです。そのため、実際の商品とはデザイン、外観などで多少異なることがあります。また、写真は印刷のため、商品の色と多少異なる場合があります。●画面はハメコミ合成です。●商品写真の大きさは同比率ではありません。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

PC内蔵電子黒板とWindows タブレットが変える授業スタイル

豊田市教育委員会 様




わかりやすく楽しい授業の実現に向け PC内蔵電子黒板とWindowsタブレットを 授業に合わせて効果的に活用

豊田市教育委員会は、モデル校3校にPC内蔵電子黒板「BrainBoard」、市内小中学校にWindowsタブレット「VersaPro タイプVZ」を導入。先生向けの研修やICT支援員の採用、情報共有の場の設置など支援体制も整え、授業でのICT機器活用を促進しています。市内各校の先生がノウハウを共有し、効果的にICTを活用した授業スタイルを確立しています。

普段の授業で無理なく
使いこなせるICT機器を


ICT機器を授業の中で先生や子どもたちに自然に利用してもらうことによって、教育効果が期待できます。特にデジタル教科書を有効に活用するには、最新の電子黒板や、導入済みの大型モニタと接続して利用できるWindowsタブレットの導入が効果的ではないかと考えました。



豊田市教育委員会
学校教育課
主査
山本 肇 様

子どもたちへ細やかに
対応できる授業スタイルへ


Windowsタブレットは手元で操作しながら前を向いて説明できるので、これまで以上に子どもたちの反応を確認することができます。それに、子どもたちの作業内容をWindowsタブレットで撮影しておけば、授業後のふり返りに役立ちます。



豊田市立小清水小学校
4年学年主任*
岩月 由紀子 教諭

ICTの活用で高まる
子どもたちの関心・意欲を実感

ICT活用によって、子どもたちの関心や意欲を高められるのが最大の効果です。教師にとっても、自分ではなかなか準備できないことも動画などで見せられるのが大きなメリットです。電子黒板は手書きで直感的に操作できるので、操作ミスも少なく子どもたちも安心して使えます。



豊田市立小清水小学校
4年担任*
澤田 浩子 教諭

*2013年度現在

ICT機器の効果的な拡充とデジタル教材活用の環境整備で、学校教育の更なる充実を図る

豊田市教育委員会では、2012年度に小中学校へデジタル教科書を導入。2013年度には電子黒板とタブレットを導入し、ICT活用による学校教育の充実を進めています。授業に合わせた最適

な機器選定や、大型モニタなど既存資産を生かすことで、効果的にICT機器を拡充しています。更に積極的なICT活用に向けて支援体制を整え、研修の開催のほか、ICT支援員を採用。2013年

10月からは教材データベース「POTETO (ぽてと)」を開設し、デジタル教材へのアクセスを一本化。先生が作成した教材も公開し、ノウハウ共有の場として活用されています。



2012年

小中学校にデジタル教科書を導入



2013年

電子黒板とWindowsタブレットを導入 / 授業開始



今後

先生の積極的なICT活用を促進して学校教育の更なる充実へ

より実践的な活用に向けて、模擬授業を題材に先生向け研修を夏休みに開催

デジタル教材へのアクセスを集約した「POTETO (ぽてと)」を10月開設

授業内容に合わせて電子黒板とWindowsタブレットを効果的に活用

モデル校の1つである豊田市立小清水小学校では、授業の内容に合わせて電子黒板とWindowsタブレットを使い分け、実際の教室で実践的な活用が進められています。

電子黒板を利用した授業

澤田先生は電子黒板を理科の授業で活用し、実際には見ることが難しい現象や実験の様子をデジタル教科書で説明しています。電子黒板なら、表示させた資料にそのまま書き込みながら説明できるため、紙の資料や黒板との行き来を減らせ、子どもたちの集中を逸らせることなく授業を進めることができます。また、PC内蔵の電子黒板は機器接続の手間が少ないため、短い休み時間の間でも次の授業の準備がスムーズに行えます。



■手書きで直感的に利用できる電子黒板は子どもたちにも使いやすく、慣れた様子で解答をどんどん書き込んでいきます。

「季節や時間によって日差しが変わる教室では、大画面で表示が明るい電子黒板はどこからでも見やすいので便利です。子どもたちの身長に合わせて画面の高さが調整できるのも助かります。子どもたちには操作も簡単な電子黒板をまずは利用してもらい、ICT機器を身近に触れて慣れてから、Windowsタブレットの利用へと進むのが自然な流れだと思います」(澤田先生)

Windowsタブレットと大型モニタを利用した授業

岩月先生は算数の授業でWindowsタブレットを活用。子どもたちの答案を撮影して大型モニタで共有し、学びを深める授業を行っています。大画面・軽量の「VersaPro タイプVZ」は、持ちながら子どもたちの机を移動するのも快適です。大型モニタとは無線で接続しているため、配線に煩わされることなく、撮影した画像をすぐに子どもたちへ見せることができます。撮影した答案に書き込みをしながら説明できるのも、タブレットならではのメリットです。



■子どもたちの答案を例に、図形について解説。自分の答案がモニタに表示されるので、子どもたちの授業への関心・意欲が高まります。

「言葉での説明だけでなく、視覚的な情報と一緒に見せることで理解が深まると考えています。子どもたちの答案を撮影するほかにも、私が作図をする様子をタブレットで撮影して見せることもあります。黒板で使う教師専用の道具ではなく、実際に子どもたちが使う道具でやって見せることができるので、わかりやすいみたいです」(岩月先生)

導入事例について詳しくはこちら → <http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/> の「導入事例」をクリック



お客様紹介

● 豊田市立小清水小学校 様
http://www2.toyota.ed.jp/swas/index.php?id=s_koshimizu

豊田市立小清水小学校は、明治42年創立の歴史と伝統のある学校です。「知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」を教育目標に、「学び合う授業づくり」「健やかな心と身体の育成」に向けて創意と工夫のある教育活動を推進しています。

*学校ICT

ICT(Information and Communication Technology)とは、情報や通信に関する技術の総称で、国内では主に公共事業の分野において多く使われる用語です。学校教育において、パソコン・電子黒板・実物投影機・動画映像・プレゼンテーションソフトなどICTを活用することで、グラフや資料を効果的に使用し、授業の理解力の向上と効率化を図ることが期待されています。